

Press Release

Proto Labs, Inc.が 2017 年 2 月 7 日に米国ミネソタ州メープルブレインで発表したプレスリリースの抄訳です。

2017 年 2 月 8 日

米 Proto Labs、 短納期でインサート成形を実現するサービスを発表

Proto Labs Inc. (NYSE : PRLB) は、今週米国カリフォルニア州アナハイムで開催されている「Pacific Design & Manufacturing」で、インサート成形サービスを開始すると発表しました。これにより、短納期の射出成形サービスを拡充し、25~10,000+個のインサート成形パーツの製造を 15 日以内の短納期で実現します。

Proto Labs の CEO、ヴァッキー・ホルトは次のように述べています。「設計者や開発者から要望があったサービスを新たに提供できることになり、大変喜ばしく思っています。プロトラブズのデジタルマニファクチャリング手法は、大小さまざまな企業の製品開発のスピードアップに貢献しています。インサート成形は、これらの企業にとって、可能なかぎり迅速に試作や最終パーツを製作するための、もうひとつの重要なツールになります。」

インサート成形では、あらかじめ成形された部品（インサート部品）を金型に装填して、そのまわりに熱可塑性材料を射出することで、そのインサート部品を包み込むように樹脂が流入してパーツが形成されるため、できあがったパーツと完全に一体化します。インサート部品は一般的に金属部品で、樹脂パーツの機械的強度を高めるために使用されます。

インサート成形で作られる部品は、電子部品、医療機器、ハウジング、ノブ、ハンドル、ダイヤルなど多様で、医療、自動車、民生品などさまざまな市場で活用されています。インサート成形は、設計者やエンジニアが部品の強度を高めながら、部品の軽量化、組立コストの削減、生産時間の短縮、省力化を図る場合によく利用します。

マーキング、追跡、コンピュータ印刷テクノロジーの製造販売を手がける IT 企業、ゼブラ・テクノロジーズ社（本社イリノイ州）の設計開発エンジニア、クリス・マズック氏は次のように述べています。「プロトラブズの短納期インサート成形サービスにより、機能試作品を数週間で手にすることができました。」

(以上)

プロトラブズについて

プロトラブズは ICT を駆使した独自のデジタル マニュファクチャリング システムにより、カスタムパーツの試作から小ロット生産をオンデマンドかつ画期的な速さで受託製造する会社です。最先端の ICT テクノロジーを最大限に駆使することにより、CNC 切削加工、射出成形パーツを数日で製作します。国内では 2,000 社様以上が利用しており、日本全国の製品開発者に、他に類を見ない早さでパーツを入手できるという価値をお届けしています。プロトラブズに関する詳細は、<http://www.protolabs.co.jp> をご参照下さい。プロトラブズの会社概要は、<http://www.protolabs.co.jp/about> で確認いただけます。

当リリースに関するお問い合わせ先

プロトラブズ合同会社 マーケティング部

Email: info@protolabs.co.jp

###